

2019年4月17日

日本読書学会通信

2019年度－第1号

■日本読書学会研究大会・発表募集のお知らせ

1. 大会について

日時：2019年7月28日（日）

場所：林野会館（東京都文京区大塚3-27-8 電話03-3945-6871）

*地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅から徒歩7分、筑波大学附属小学校正門近く

<http://rinyakaikan.or.jp/index.html>

発表時間：発表20分、質疑5分の予定です。発表者数などの都合で変更することがありますので、事前に送付されるプログラムでご確認ください。

2. 発表の申込みについて

(1) **発表資格**：口頭発表の第一発表者は、（発表申込締切日に）本学会会員であることが必要です。

(2) **申込方法**：申込にあたっては、次の①から⑥の情報を以下の（ア）（イ）いずれかの方法でご連絡下さい。できる限り（ア）のネットでお申し込み下さい。

申込締切は、5月10日（金）です。

- ① 題目（申込後の題目の変更はできません。ご注意ください）
- ② 氏名・ふりがな
- ③ 所属（所属、職名）
- ④ 住所、電話番号（必ず連絡の取れる番号をお書き下さい）
- ⑤ プロジェクター使用希望の有無（パソコンは発表者で準備下さい。接続の準備時間も発表時間に含みます）
- ⑥ 共同発表者の氏名・所属（いない場合は不要）

（ア）インターネットからの申込……次のURLにアクセスし①から⑥について記入の上送信して下さい。QRコードからもアクセスできます。

URL：<http://goo.gl/34f2YN>



※自動返信メール（受理確認）を必ず確認して下さい。メールアドレスが正しく記入されていないと返信メールが届きません。自動返信メールがとどかない場合には再度申し込み下さい。

(イ) 郵送にて上記の①から⑥をご連絡下さい。

申込先：日本読書学会事務局

*申込後 10 日以内に受理のご連絡をいたしますが、連絡がない場合には事務局にお問い合わせ下さい。

(3) 発表要旨集の原稿送付

発表申し込み者は以下の様式で要旨集の原稿を作成し、(ア) メール添付か、(イ) 郵送、のどちらかで送付してください。(できるだけ (ア) でお願いいたします)

様式：A4 判、10 ページ以内。上下左右とも 2 センチ以上、余白をあけてください。第 1 ページの最初の 5 行を題目・所属・氏名にあててください。

*送付された原稿をそのまま印刷します。

*プロジェクター利用の方は万一投影できない場合もありますので図表などは「発表資料集」に含めておいてください。

要旨送付締切：6 月 14 日 (金)

*この日に届かない場合は氏名とタイトルのみ印刷となります。

(ア) メール添付

メール送付先：日本読書学会事務局メールアドレス

メールタイトル：「要旨集原稿」とだけお書き下さい。

メール本文：申込者の名前、所属をお書き下さい。

添付ファイル形式：PDF ファイル (できるだけフォント埋め込み PDF でお願いいたします。難しい場合には word ファイル等でも結構です)

(イ) 郵送

郵送先：日本読書学会事務局

*封筒に「日本読書学会発表要旨」と朱書きして下さい。

*原稿は折らずにお送りください。

*万一に備えてお手元にコピーを残して下さい。

(4) 当日配付資料について

当日配付資料がある場合には 70 部を大会当日に会場までご持参下さい。参加者の一部にしか行きわたらないような配布はご遠慮下さい。また当日配布資料の大会会場への郵送は絶対におやめください。

■読書科学賞の候補者推薦依頼

2019年度の読書科学賞の候補者を以下のようにご推薦下さい。

規定：①読書に関する科学的研究や実践に顕著な功績のあった個人または団体に対して読書科学賞を贈呈する ②贈呈の対象は本会の会員であると否とを問わない ③候補者の推薦は本会の会員及びその他の学識経験者に依頼する

推薦先：推薦理由書（A4で1枚程度）を学会事務局へ、メールまたは郵送でお送り下さい。

推薦理由書は、任意の形式ですが、推薦者の氏名・所属・連絡先をお書き下さい。

締切：5月10日（金）

■学会誌への投稿について（随時募集）

学会誌への論文の投稿は、学会ホームページより、電子投稿システムによりお願いいたします。査読期間は約3週間ですが、査読者の選定など前後の作業を含めると1ヶ月前後で審査結果をお届けできる予定です。ふるってご応募ください。

■国際学会発表支援事業について

会員の国際学会発表に対して日本読書学会として支援するものです。支援内容は、海外渡航費の一部について、毎年度5名を限度として、一人最大10万円を上限として支援します。発表の様子は『読書科学』誌にて報告していただきます。応募方法なども含め、詳しくは学会ホームページに全規約や申請書を掲載してありますのでご覧下さい。

■学会の新ホームページの運用について

学会ホームページが一新されました。同時に、URLも変更となりましたのでブックマークなどでの登録の方は変更をお願いいたします。

（新URL）<https://www.readingassoc.site/>

なお、学会ホームページの「雑誌「読書科学」」→「バックナンバー」を開いていただけますと、J-STAGEでの公開（第54巻から最新号）論文だけでなく、ホームページ上で第1巻第1号から第27巻第1号までの論文もお読みいただけます。まだ全ての巻号は揃ってはいませんが順次アップの予定です。ぜひご活用ください。

■日本読書学会総会議事録

日時：2018年7月29日（日） 13時40分～14時10分

会場：林野会館604号室

議事（藤森副会長の進行により、渡部理事が議長に選出され議事が進められた）

(1)2017年度事業報告 (2)2017年度決算報告（*次資料参照） (3)監査報告がまとめて審議され承認された。

(4)2018年度事業計画 (5)2018年度予算案（*次資料参照）がまとめて審議され承認された。

(6)各種委員会等報告で以下の報告がなされた。

<編集委員会>（上谷編集委員長：代理 深谷副編集長）雑誌の刊行状況については、昨年の理事会・総会以降に、第59巻第3号から第60巻第2号までを刊行し、第60巻第3号を印刷中である。査読者の追加については、これまで査読は編集委員がすべて行っていたが、投稿数の増加および適切な査読者が少ない分野への投稿があることから、編集委員以外の学会員も査読者として指名できることにする。その場合には編集委員ではなく、編集協力者となる。なお編集協力者名の学会誌への掲載方法は、各巻の第4号にまとめて掲載する。学会員の皆様は編集委員長からの査読依頼がありましたらご協力ください。また、学会誌のアブストラクトや査読再審査の修正対照表などのフォーマットを現在作成中である。

<海外担当>（足立・福田幹事）国際学会発表支援事業は本年度の応募は今のところなし。ふるってご応募ください。2018年アジアリテラシー会議（2018/5/24-26）に、足立幹事が出席。次回は、2020/4/30-5/2にフィリピン・マニラの予定。国際リテラシー学会2018年年次大会（2019/7/20-23）が開催された。次の4つの本が紹介する。①プロフェッショナル・スタンダード②リテラシー指導の300用語③子どもと教師が選ぶ100冊④子どもと読書の権利10カ条。次回は、2019/10/19-13にルイジアナ州ニューオーリンズの予定。

<広報・情報担当>（荷方・藤木幹事）藤木大介幹事が新たに就任し二人体制になった。）学会ホームページが業者の都合で継続が困難となるため、新ホームページへの移行を行う。本会の電子化・情報化に広く対応していきたいので、要望があれば申し出てほしい。

<60周年記念論文集編集委員会>（藤森委員長）現在原稿がすべて集まった状態と報告された。『読書教育の未来』（仮）は、4章構成、350ページ程度、ソフトカバーでひつじ書房から年度内に刊行予定。元ILA会長の寄稿文（遺稿）も掲載。2018年度中の会員には無料頒布。校正や索引はこれからの作業。

(7) そのほか 学会員から2020年オリンピックの年の大会開催について質問がなされたが、会長からは未定という回答がなされた。あわせて、次年度の大会日程は8月上旬には日程が確定するのでホームページなどで広報すると説明された。

以上

資料

2017(平成29年度決算報告)			2018(平成30年度予算案)		
【収入】		¥16,610,796	【収入】		¥16,716,943
(内訳)			(内訳)		
ア 繰越金		¥12,082,381	ア 繰越金		¥12,713,943
イ 会費		¥3,511,000	イ 会費		¥2,772,000
ウ 賛助会費		¥240,000	ウ 賛助会費		¥480,000
エ 売上金		¥546,325	エ 売上金		¥600,000
オ 大会参加費		¥231,000	オ 大会参加費		¥150,000
カ 預金利子		¥90	カ 預金利子		¥1,000
【支出】		¥16,610,796	【支出】		¥16,716,943
(内訳)			(内訳)		
1 機関誌印刷費		¥1,482,526	1 機関誌印刷費		¥1,400,000
2 通信費・交通費		¥566,082	2 通信費・交通費		¥600,000
3 印刷費・消耗品代		¥79,774	3 印刷費・消耗品代		¥300,000
4 本部運営費		¥732,646	4 本部運営費		¥800,000
5 大会運営費		¥552,346	5 大会運営費		¥550,000
6 国際活動費		¥100,000	6 国際活動費		¥500,000
7 学会HP委託費		¥32,400	7 学会HP委託費		¥150,000
8 バックナンバー公開費		¥118,800	8 バックナンバー公開費		¥300,000
9 電子投稿年間利用料		¥232,279	9 電子投稿年間利用料		¥230,000
10 60周年記念書籍刊行費		¥0	10 60周年記念書籍刊行費		¥3,000,000
11 予備費		¥12,713,943	11 予備費		¥8,886,943
*イ 現在会員数434名			*イ 会員数 440名(7割納入計算)		
*1 第59巻2号～第60巻1号			*ウ 賛助会員4社		
*2 常任理事2回分含む			*1 第60巻2号～第61巻1号の4号分+各号アップ代金		
*4 アルバイト代			*2 常任理事会2回分含む		
*5 奨励金、賞状代、要旨集印刷代を含む			*4 アルバイト代を含む		
			*5 奨励金・賞状代、要旨集印刷代を含む		
*8 第59巻4号までの修正			*7 HP管理マニュアル作成代含む		
*9 年間投稿数40本での契約			*8 第55巻4号から6号分		
			*9 年間投稿数40本での契約		

■年会費納入のお願い

本年度の年会費を郵便局でお振り込み下さい。

口座番号：00160-4-790648

口座名称：日本読書学会

年会費：9,000 円

■住所の変更などについて

住所等、下記事項に変更が生じた場合は早めに事務局までご連絡ください。

① 氏名 ②住所 ③自宅電話番号 ④勤務先所在地・名称 ⑤職名 ⑥勤務先電話番号

*勤務先の変更についても事務局までぜひお知らせ下さい。

ご連絡はできる限りメールでお願いいたします。

日本読書学会事務局（大会関連の連絡や送付先も同じです）

〒305-8572

茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学人間系教育学域 人文科教育学研究室 気付

日本読書学会事務局

Email : jra.jimu@gmail.com

URL: <http://www.gakkai.ac/jra/>